



NPO法人 国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ会報
INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

第270号 2024（令和6）年9月発行

正心
SEI SHIN

中国地区クラブ会長 三好 伸二

発行責任者 幹事長 寺本 昭彦

【事務局】携帯電話：090-4574-1749

E-mail：z04zkxf8fe@hi3.enjoy.ne.jp

特定非営利活動法人 国際社会人剣道クラブ <http://www.npo-igkd.or.jp>

全国例会の開催まで、あと1ヶ月です！
福山へ会員皆さんの力を結集しましょう！！

2024(令和6)年度の全国例会・第21回国際親善剣道大会開催の主管は、中国地区クラブです。
皆様のご協力をお願い致します。

開催期間：2024(令和6)年11月9日(土)～10日(日) 開催場所：広島県福山市

【第270号の主な事項】

- ① 2024(令和6)年度9月例会【宿泊】は、2024年9月14日(土)～15日(日)に鳥取県鳥取市にて開催されました。
- ② 2024(令和6)年度10月例会【大会直前例会】は、2024年10月5日(土)～6日(日)に広島県福山市にて開催致します。
- ③ 会員拡大ならびに選手力強化に向けて、会員一人ひとりの活動により、一名でも多くの新会員の獲得にご協力をお願い致します。



2024(令和6)年度 9月例会『宿泊』＝鳥取県鳥取市＝のご報告

9月例会(宿泊)は、9月14日(土)～15日(日)に鳥取県鳥取市の『鳥取市武道館』において実施しました。

9月に入り朝夕は涼しくなりましたが、9月例会当日は、9月下旬と思われない猛暑日で、冷房環境もなかったことから、送風機と扇風機をフル回転させての例会となりました。

第1日目(9/14)13時半の集合時間には、会員18名と地元剣士10名の総勢28名が、会員の方々は長距離運転の疲れも感じさせず、2年ぶりの再会に笑顔で集合。14時、座礼から開始しました。



NPO法人国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ 9月例会
開催日：2024年9月14日(土) 開催場所：鳥取県鳥取市(鳥取市武道館)

【座礼】

9月例会開催にあたり、三好会長より、残り2ヵ月となった11月の全国例会・国際親善剣道大会に向けた全会員への協力をお願い、並びに試合における①激しい攻め・激しい動きを頭に描いた試合の展開、②自分が攻めて相手の中心を取って、相手の竹刀が視界の中にあり、相手の動きに動じないような試合の方法について、ご挨拶をいただきました。



続いて湯村範士の剣道講話をいただきました。

【剣道講話】

***** 【『“目力”について』 剣道範士八段 湯村正仁先生】 *****

本日は、「目力。目の力」についてお話したいと思います。「目力」とは、目と目が合った時の光・強く感じるものです。「目力」について、いろいろ調べたが、宮本武蔵の五輪書にしか書いてありませんでした。本日は、私の道場に掛けてある宮本武蔵の掛け軸を持ってきました。この宮本武蔵の絵は、岡山県警機動隊に所属しておられた鈴鹿征巨 画伯より、私が範士になった記念としていただいたものです。この掛け軸の絵の目線が私の目と同じ高さにかけてあり、毎日朝・夕方、にらみ合っています。この絵の目を見てもらいたい。五輪書に「眉の間に皺を寄せて、目の玉が動かないようにして、瞬きをせず、目を少し細めるようにして、のどかな感じのする顔。」と書かれている。そうことが「目力」として大事なことだと私は思っている。今までは、目を大きく開けて、相手をしっかり視れば良いと思っていたが、それがだんだんと分かってきた。目を横に広く長くすると、遠くまで良く視えます。そしてしっかり視ていると、相手の動きが良く視えるようになってきます。剣道では「一眼二足三胆四力」と大事な順番を現した言葉がありますが、一番は大事なのが「目」です。しかし「目。物の視方。」について書かれたものはありません。私は、物の視方について、ずいぶん考えてきたが、この絵とにらみ合っていると、だんだん分かってきた。繰り返し繰り返しの鍛錬である。単に「遠山の目付」でボヤッとみるだけでは、何も視えてこない。皆さんも、この視方・目付の訓練を行ってみてください。この視方の訓練をすることで、これまで視えなかったものが視えてくる。相手の動き・心が視えてくる。そして、もう一つが「動体視力」というものがあります。物の動き・相手の動きを早くキャッチすることです。その早くキャッチするためには、「遠山の目付」だけではなく、「注視：しっかりと焦点を合わせてみること」が必要であり、「遠山の目付」と「注視」のバランスが大事である。相手の動きに直ぐに対応できないといけない。動きには①あらかじめの動き、②動作があつてからの動き、③その動きの前の動きがあり、それらの動きを視るためには、動体視力の訓練を行っていく必要である。私は、45才頃に「八段を目指す」と硬い決意をした。何事もやる前には志・目標を立てることが大事である。私は、「電車に乗って電柱を視て、電柱に心を動かさない。電柱が止まって見える。」訓練をする目標を立てた。この訓練により相手の動きに捕らわれることが無くなってきた。そして大事だと思う時だけ反応するように訓練を1年～2年行った。この訓練は、私が八段を目指した一つの訓練です。皆さんも、自分が何を努力しないとけないか、まずそれを考えて、訓練を初めてもらいたい。



***** 【記：寺本昭彦記録メモより】 *****

【準備運動、基本打ち稽古、試合稽古】

14:20、続いて松田先生の号令により準備運動を行った後、平川副会長の指導により基本打ち稽古を実施しました。基本打ち稽古は、次の試合稽古に向けてアップ程度に ①しっかり打ち込んだ切り返し。②早い切り返し。③触刃の間 から一步攻めてからの大きな面打ち。④触刃の間から一步入ってからの小さな面打ち。⑤相手の手元が上がった瞬間の出頭小手。⑥小手・面の二段打ち。⑦面に対する応じ技。⑧小手に対する応じ技。⑨面(三本)の打ち込みを約20分程度行いました。

続いて試合稽古に移りました。試合稽古は、3分1本勝負で、若手グループとシニアグループに分かれて2試合場で行いました。地元の方も入っていただくとともに、上段の方もおられたので、いつもと違う緊張感。若手グループの試合スタートは、当クラブ 松田先生の二刀と地元若手 山崎先生の上段との戦い。滅多に見ることができない組合せであり、参加者全員の視線がこの二人に集中していました。若手グループは、動き・攻めも激しく、その動きの中で有効打突が決まり決着がついて試合が進んでいく。試合が終わった方は、三好会長から個別に注意・ご指導いただきました。一方、シニアグループは、お互いが探り合い、有効打突をさせない事もあり、引き分けが多い結果でした。15時20分頃、試合稽古終了。ここで一旦休憩。



若手グループ



シニアグループ



【指導稽古・お互い稽古・終わりに】

15:30、指導稽古の開始。今例会の講師陣は、範士八段 湯村名誉会長、教士八段 三好会長、教士八段 平川副会長、教士八段 阿部先生の4名の先生方です。湯村名誉会長を前に、会場は緊張感に包まれる中、皆さん！掛かり手一番を目指して競争となりました。指導稽古では、試合稽古で良かったこと・反省すべきことを意識しながら、講師の先生方に負けない氣勢で果敢にかかるが、意識と体は一体ならず、残念にも、次第に呼吸が荒くなり、姿勢も崩れていく。新たな課題をいただいた指導稽古となった様です。また、今例会は、地元の方が多く参加されていたことから、積極的に相手を変えたお互い稽古で「交剣知愛」の輪を広げていました。

1日目(9/14)の稽古会終了にあたり、三好会長より本日の試合稽古の内容を踏まえ、①発声（試合の時はしっかり声を出す。打突の時は、吐の空気を一気に吐き出し、大きく張りのある発声を！）、②構え（剣先を相手の左目、左手首を膺の前に置く。左手首はその位置から緩めない。また真つすぐ構えない。相手からは小手が見えてしまう。）③攻め（表から中心を攻める。構えと攻めを工夫するように！）について、ご指導・ご挨拶をいただきました。



湯村名誉会長



三好会長



平川副会長



阿部先生

稽古終了後、2024年度全国例会・第21回国際親善剣道大会の中間報告会を開催し、金尾大会準備委員長より、実行体制・役割分担、海外を含めた参加状況、8月例会に発表した団体戦チーム編成の変更点及び大会前々日から具体的準備内容等について説明・協力依頼があり、参加者全員で意識合わせ・確認を行いました。

【宿泊・夕食会】

中間報告会終了後、10分程度の車移動でJR鳥取駅前の「鳥取ワシントンホテルプラザ」に移動。ホテルで汗を流した後、19時からホテル外の「村上水産 鮮魚部」にて懇親会スタート。湯村名誉会長の乾杯で開宴。新鮮な日本海の魚料理を堪能しながら、美味しいお酒も進み、何時ものことながら剣道談義に余念がない。また、地元の阿部先生、中川先生、森本先生も参加いただき、森本先生からの入会のご意向もあり、大変盛り上がりしました。楽しい時間が経つのは早いもの。21時、明日の朝稽古の出発時間を確認し、今例会のお世話をいただいた大上先生の乾杯で終宴となり、解散・就寝となりました。



【朝稽古会・解散】

第2日目(9/15)(日)午前9時、朝の涼しさを感じる気温の中、稽古会場「鳥取市武道館」に10名の会員と地元剣士2名の総勢12名が集合し、座礼。昨日、入会の意向を示されました森本先生にご挨拶いただきました。続いて、寺本幹事長の号令により、基本打ち稽古、お互い稽古を行いました。各自各々が、課題などの克服に向けて試行錯誤しながら稽古に励んでいました。稽古が終わる頃には、日が照り暖かくなり、汗が止まらない状態でした。(10時終了)



森本先生挨拶

全日程を無事に終了し、解散・帰途に就きました。(11時頃)

例会幹事の犬上先生と岡崎先生には、例会と懇親会の準備等で大変お世話をいただき、感謝を申し上げます。

～お疲れ様でした！！～

(剣道講師陣) 剣道範士八段 湯村正仁、剣道教士八段 三好伸二、剣道教士八段 平川龍馬、
(外部講師) 剣道教士八段 阿部正美

(参加会員) 湯村正仁、三好伸二、平川龍馬、石原律子、上野和雄、浦山晶彦、犬上覚、岡崎隆司、岡本修司、沖田和清、尾崎貫一、金尾静一、樺山陽介、木谷直俊、廣畑栄三、松田悟、松原孝史、森田美智子、寺本昭彦

(ビジター) 北脇先生(鳥取)、中川先生(鳥取)、福田先生(鳥取)、松井先生(鳥取)、森本先生(鳥取)、森永先生(鳥取)、柳田先生(鳥取)、山崎先生(鳥取)、山本先生(鳥取)、吉村先生(鳥取)、
(敬称略、順不同、朝稽古会参加)

2024(令和6)年度 10月例会『大会直前例会』=広島県福山市=のご案内(予定)

【全国例会・国際親善剣道大会関連中間報告会】

日時：2024(令和6)年10月5日(土) 13:30～14:15

場所：『エフピコアリーナふくやま 剣道場』

【稽古会】 =日帰り例会=

日時：2024(令和6)年10月5日(土) 14:30～17:00 (集合時間13:30)

場所：『エフピコアリーナふくやま 剣道場』

【宿泊】・【夕食会】

日時：2024(令和6)年10月5日(土) 19:00～

場所：『ルートイングランティア福山』

【朝稽古会】

日時：2024(令和6)年10月6日(日) 6:30～7:30 (集合) (集合時間6:30)

場所：『エフピコアリーナふくやま 剣道場』

2024(令和6)年度 11月全国例会(国際親善剣道大会)=広島県福山市=のご案内(予定)

日時：2024(令和6)年11月9日(土)～10日(日) 12時30分終了

場所：広島県福山市

主催：NPO 法人国際社会人剣道クラブ

幹事クラブ：中国地区クラブ

後援：福山市、広島県剣道連盟、福山地区剣道連盟、福山市剣道連盟

その他：問い合わせ等は、寺本幹事長まで

2024(令和6)年度 12月例会『宿泊・忘年例会』=岡山県浅口市=のご案内(予定)

【稽古会】 =宿泊例会=

日時：2024(令和6)年12月14日(土) 14:00～16:30 (集合時間13:30)

場所：『天草総合公園 武道館』

【宿泊】

日時：2024(令和6)年12月14日(土)

場所：『ビジネスホテル にしな』

【夕食会】

日時：2024(令和6)年12月14日(土) 19:00～

場所：『かもがた亭 本店』

【朝稽古会】

日時：2024(令和6)年12月15日(日) 9:30～10:30 (集合時間9:00)

場所：『天草総合公園 武道館』 岡山県浅口市鴨方町 2244-2

2024(令和6)年度国際交流事業について

2024年度国際交流事業は、以下のとおりです。

是非、国際交流事業における感動・感謝を体感しましょう！学ぶことはきっと沢山あります。

③ 2024年度国際都市剣道文化交流大会

期間：3月23日(金)～24日(日) 場所：台湾(高雄)

参加者：上野先生、小下先生、岩田先生、岩崎(公彦)先生、岩崎(美穂)先生、寺本先生

成績：岩崎(公彦)先生<男子(59歳以下)の部:ベスト8>

③ 国際交流 (スウェーデン(リガ)、ラトビア)

期間：5月27日(月)～6月3日(月)

参加者：小下先生

③ 2024年度第37回国際オープン韓国社会人剣道大会

期間：6月8日(土)～9日(日) 場所：韓国(ソウル)

参加者：上野先生、平岩先生、寺本先生

○ 国際交流 (オーストリア等)

期間：10月3日(木)～15日(火)

お願い！！

新入会員（在住外国人剣士の方も）のご推薦をお願いします。

以上